

凡例 日日時 期期間 場場所 内内容 対対象 講講師 費費用 定定員 持持ち物 申申し込み 提提出先 他その他 問問い合わせ

※特に記載のない場合、申込時間は平日の午前9時から午後5時まで。入館料等詳細は各施設まで。

図書館

中央図書館（みらい）

TEL 84・0111 FAX 84・0116 中央図書館

ボランティア募集

①としょかんサポーター

図書への本の返却、書架の整理、破れた図書の修理、ブックコートやラベル貼り、利用者への簡単な案内、館内清掃など

▽活動時間 中央図書館の開館時間帯および館内整理日の午後
▽参加条件 事前に2時間程度の研修を受けていただきます



②おはなしサポーター

中央図書館で毎週水曜日に開催している乳幼児向けのおはなし会「おはなしのとびら」（30分程度）で、絵本や紙芝居の読み聞かせ（当番制により月1回程度）、読み聞かせなどの研修講座への参加など

▽活動時間 毎週水曜日 午前10時10分から1時間程度（事前打ち合わせを含む）

▽参加条件 年間を通じて読み聞かせに参加できる人。研修会に参加いただきます。

③音訳者・編集者（朗読協力者）

視覚に障害のある人に、広報や郷土資料を音声にして提供する音訳とパソコンによる編集作業

▽活動時間 中央図書館の開館時間帯で図書館の要請に応じて
▽参加条件 パソコンでの文書や表作成など基本的作業ができる人。月1回程度、研修会に参加いただきます。

【各ボランティア共通事項】
図書館の仕事に関心がある18歳以上の市内在住者。（高校生を除く）経験の有無は問いません。

4月15日（日）までに申込書に必要事項を記入の上、中央図書館へ直接提出。（その後も随時受け付けます）申込書は中央図書館窓口または市ホームページから入手できます。

子ども読書の日ワークショップ
万華鏡をつくって、光の不思議を楽しむワークショップです。

4月21日（土）
午前10時30分～11時30分
穂高交流学习センター「みらい」展示ギャラリー

小学校低学年向け（未就学児は保護者同伴）

定15組（先着順）

4月3日（火）から中央図書館へ直接提出または電話で

明科図書館

TEL 62・1122 FAX 62・1124

子ども科学講座「パンダの誕生」とパンダペーパーバッグ作り

パンダの生まれた時の大きさなどを学んだ後、かわいらしいパンダのペーパーバッグを作ります。

4月28日（土）

午後2時～3時30分

明科子どもと大人の交流学習施設「ひまわり」講義室

小学生以上 費無料

定15人（先着順） 締はさみ

4月3日（火）から21日（土）に、明科図書館窓口または電話で（受付は午前10時～午後6時）



作成するパンダのペーパーバッグ

再発見！安曇野の文化

文化課文化財保護係 TEL 71・2464 FAX 71・2338

古写真にみる梓橋

左の写真は、明治43年8月10日に撮影された梓橋の写真で、松本市島内から安曇野市方面を望んでいます。「豊科町誌」によると、明治23年には、現在の場所に木橋が架けられたようです。

大正2年には、信濃鉄道（現在のJR大糸線）建設工事が始まり、梓橋の鉄道橋も架けられました。大正4年1月には信濃鉄道松本―豊科間が開通し、梓橋駅も開業しています。

この後、梓橋と駅の周辺には人家も増えて銀行・郵便局等も開設されるなど、現在の梓橋駅周辺の発展の礎が築かれていきました。



梓橋（明治43年8月10日）

図書館共通の催し

TEL 84・0111 FAX 84・0116 中央図書館

春のこども読書月間

こどもが主役の読書月間です。図書館でさまざまな本と出合いましょう。

期4月1日（日）～5月13日（日）

内①読書通帳デコレーション

マスキングテープで飾り付けた読書通帳を配布します。図書館で飾り付けもできます。

②読書通帳キャンペーン
期間中に読んだ本を読書通帳に記入し、図書館に持参すると、プレゼントを贈呈します。

※目標数 未就学児・小学生10冊、中学生5冊（プレゼントの引換は、一人一回まで）

③共通テーマ展示

市内図書館全館で「かがく」に関する子供向けの本を展示します。



飾り付けした読書通帳

図書館読書会会員募集

生涯学習の場の提供と、自主的な調査・研究を援助するために読書会を開催しています。

現在活動している読書会に参加したい人、新しく読書会を作って活動してみたい人を募集しています。

読書会	内容	年会費	日時・場所
東洋古典読書会	東洋には先達が残した無数の物語があります。「奥の細道」を教材に共に学び合います。	1,500円	第2火曜日 午前10時～ 豊科図書館
西洋古典読書会	聖書を西欧精神の根源をなす最高の古典書と考え、読み合います。	8,000円	第4木曜日 午後1時30分～ 豊科図書館
宮澤賢治読書会	宮澤賢治の作品を輪読して感想や疑問点を述べ合います。	不要	第1木曜日 午前10時～ 豊科図書館 第3水曜日 午前10時～ 豊科図書館
児童文学を読む会	児童文学の奥深さを知り、読み合わせます。	不要	

おすすめの1冊

KAGEROU

齋藤 智裕／著



紹介する人 瑞季さん（三郷）
小林 瑞季さん（三郷）

「KAGEROU」は、命を繋げていく物語です。

主人公のヤスオが自殺しようとするところにキョウヤという男が現れ、命を買い取ろうと言います。医療事務が進んでいる組織と契約し、死後に肉体を提供する契約をしたヤスオは、一人の少女と出会い、自分の一部が少女に提供されることを知ります。少女と話す中で、命や生きること、死ぬことについて深く考えます。契約は履行され、ヤスオの体は少女や他のレシピエントに移植されました。そして、キョウヤにも……。

人生を諦めたヤスオが少女と出会い、心が揺らいでいくところがドキドキします。生きることの喜びを感じさせてくれるお話です。読み返す度に、新しい発見のある本なので、読んだことのある人にもまた読んでほしい本です。